

第 36 回日本環境感染学会総会・学術集会開催のお知らせ（第 8 報）

第 36 回日本環境感染学会総会・学術集会
会 長 三 鴨 廣 繁
愛知医科大学大学院医学研究科 臨床感染症学

副会長 渡 邊 都 貴 子
山陽学園大学 看護学部

第 36 回日本環境感染学会総会・学術集会を「一竜一猪」をテーマとして名古屋市において開催いたします。感染症の制御に関わる医師、看護師、薬剤師および臨床検査技師など多くの方々のご参加をお待ちしております。

【第 36 回日本環境感染学会総会・学術集会 開催概要】

1. 総会ホームページ：<https://www.jsipc2021.org/>
2. 会 期：2021 年 9 月 19 日（日）・20 日（月・祝）
3. 会 場：名古屋国際会議場（<https://www.nagoya-congress-center.jp/>）（ハイブリッド開催）
4. 学術プログラム（7 月 7 日現在 変更する場合があります）
 - 理事長講演 「日本環境感染学会の歩みと将来展望」
 - 会長企画特別講演 「大腸菌に関する話題」
 - 特別講演 「単回使用医療機器（SUD）の再製造」
「ウイルス性肝炎の制御」
「VPD を考える」
 - 教育講演 「COVID-19 ワクチン」
「COVID-19 に対する治療薬、ワクチンの開発促進の現状と課題」
「新型コロナウイルス感染症」
「新型コロナウイルス感染について」
「理想的なバンコマイシンの使い方」
「SSI 対策」
「真菌感染症の感染対策」
「災害時の感染制御」
「感染制御における患者配置の重要性」
「COVID-19 時代の呼吸器感染症診療のあり方」
「手術時の感染対策」
「微生物学から見た感染制御」
「水道シンクを介した ESBL 産生 *Klebsiella pneumoniae* の伝播事例」
「バイナリートキシン産生 *Clostridioides difficile* 感染症多発事例から学ぶ感染対策」
「バンコマイシン耐性腸球菌のアウトブレイクを経験から学んだこと」
「インフルエンザのアウトブレイクを経験して」

「クラスター対策班でのアウトブレイク支援の経験から考える COVID-19 感染制御」
「感染対策が進まない現状改善のためにこんな支援がほしい」
「新型コロナウイルス患者受け入れ準備における看護管理者および CNIC としての苦慮～今後の新興感染症対策に向けて～」
「テレビ台本から探る COVID-19 のリスクコミュニケーションに資する考察～一般社会は「新型コロナ禍」の何に関心を寄せるのか～」
「一般病院で発生した複数感染とその後の対応」
「新型コロナウイルス感染症流行に対する薬剤師の対応—治療薬を中心に—」
「新型コロナウイルス感染症の院内伝播予防におけるフェイスシールドの重要性」
「入院全患者に対する COVID-19-PCR によるユニバーサルスクリーニング」
「COVID-19 時代の看護教育のあり方を考える」
「COVID-19 時代における周産期の感染制御」
「MRSA の感染制御」
「ESBL の感染制御」
「ICT として知っておきたい寄生虫の知識」
「COVID-19 から学んだこと」
「COVID-19 時代に外科医に求められる感染制御」
「COVID-19 時代に求められる臨床検査技師の貢献」
「JANIS から見た院内感染対策～薬剤耐性菌を含めて～(仮題)」
「B 型肝炎ワクチンの疑問に答える」
「インフルエンザの薬剤耐性と感染制御」
「施設内感染症を起こしやすい MRSA の特徴について」
「COVID-19 アウトブレイクから学ぶ感染対策」
「イベルメクチン」
「ウイルス感染症の制御」
「プロバイオティクスと感染制御」
「災害時の感染制御を考える」
「COVID-19 時代に求められる薬剤師の役割」
「地域連携を基盤とした新型コロナウイルス感染症への対応」
「離島での新型コロナウイルス感染症クラスター発生に対する緊急保健支援チーム活動の有用性」
「新型コロナウイルス感染予防策としてのサージカルスモーク排煙システムの有用性」
「病院と大学がワンチームで取り組んだ COVID-19 第一波への対応」
「民間病院における COVID-19 患者受け入れの経験」
「新型コロナ時代の「高齢者介護施設の感染対策力・底上げシステム」の構築について」
「高齢者介護施設における感染予防対策リーダーの養成」

	「カンジダ症の感染制御」
	「COVID-19：今後の感染対策」
	「COVID-19 対応に学ぶ地域中核病院における感染症・感染制御教育」
	「環境整備の実施に関する調査」
	「新感染症への備え—院内で取り決めること，教育，備蓄も含めて—」
	「加算 2 施設の新型コロナウイルス感染症対策の実際」
英語シンポジウム	「UV による除菌」
	「Hand hygiene in healthcare settings」
シンポジウム	「COVID-19 から医療者をまもる」
	「うちのリンクナースは素晴らしい！」
	「精神科における感染対策」
	「医療者の安心を環境がどこまで支えられるか（仮）—新型コロナウイルスを体験して—」
	「感染症としてどのように社会との連携を図っていけるか」
	「One Health」
	「環境整備」
	「アウトブレイクから学ぶ NICU の感染対策」
	「大規模ワクチン接種を考える～実際と課題～」
	「COVID-19 禍における antimicrobial stewardship」
	「感染制御に有用な実践的薬学～From bench to bed, from bed to bench～」
	「洗浄・消毒・滅菌を極める」
	「スポーツイベントにおける感染制御」
	「Top Journal Based Learning」
	「産婦人科領域における感染対策」
ワークショップ	「建築・改築における ICT の役割（COVID-19 対策も含む）」
	「感染症治療における ICN の実践的な行動を考える」
	「対象を考慮した隔離予防策（隔離と解除）」
パネルディスカッション	「Pros/cons 薬剤耐性菌の接触感染対策は退院時まで続けるべきか」
	「Pros/cons COVID-19 術前 PCR 検査は必要か」
	「NO-TOUCH DISINFECTION」
会長企画：Expert が斬る	「高橋 聡が尿路感染症を斬る」
	「大西 真が <i>Mycoplasma genitalium</i> 感染症を斬る」
	「竹末芳生がカンジダ血症を斬る」
	「榎村浩一が <i>Candida auris</i> を斬る」
	「掛屋 弘がムーコル症を斬る」
	「大毛宏喜が CRE を斬る」
	「荒川，尾上，古林が梅毒の古い常識を斬る」
	「安田 満が淋菌感染症を斬る」
	「川名 敬が HPV ワクチンを斬る～HPV ワクチンは今どうなっているのか？」
	「泉川公一がアスペルギルス症を斬る」

	「宮崎義継が <i>Cryptococcus</i> を斬る」
	「青木洋介が AST を斬る」
	「中澤 靖が ICT を斬る」
	「長谷川直樹が非結核性抗酸菌症を斬る」
	「結核を斬る「結核は普通の病気！」」
	「朝野和典がこれからの感染制御部のあり方を斬る」
	「堀 賢が環境整備を斬る（仮）」
	「山本善裕がこれからの感染症教育を斬る」
	「渡邊 学が日本における術後感染の現状と管理の課題を斬る」
委員会企画	「セプシスを斬る—J-SSCG2020 は敗血症診療のニューノーマルか？」
	「(JHAIS 委員会) あつまれ サーベイランスの森」
	「(多剤耐性菌感染制御委員会) いまさら聞けない薬剤耐性グラム陽性菌の超基本」
	「(消毒薬評価委員会) 環境消毒薬の評価指針」
	「国際委員会」
	「(災害時感染制御検討委員会) COVID-19 パンデミック時代の災害時感染制御支援チーム (DICT) 活動」
	「(教育委員会講習会) あなたの病院にもアウトブレイクがやってくる：生放送中」
機構専門医講習	「感染症の裁判事例から学ぶ医の倫理」
	「医療安全の今」
ICD 講習会	「アウトブレイクから学ぶ感染制御」

他、一般演題（口演）や共催セミナーなど詳しくは総会ホームページをご参照ください。

5. 企業展示

名古屋国際会議場 1 号館 1F イベントホールで開催いたします。

6. 参加登録について（会場での当日受付は設定しませんので、必ず、事前登録をお願いします）

- ・登録開始：7月20日（火）より開始いたします。
- ・現地参加，Web 参加両方の参加申し込みを受け付けます。
- ・お支払い方法は「銀行振込」「クレジットカード決済」「コンビニ払い」いずれかをお選びいただけます。
- ・参加証（兼領収書）は，決済完了後マイページにて随時ダウンロード可能です。

一般	現地参加	12,000 円	感染対策のため，定員を 3,000 名とします。
	Web 参加	14,000 円	
学部学生	現地参加	< 無料 >	学校法人の正規生として所属する学生証，あるいは留学生の証明書の画像提出が必要です。
	WEB 参加		

7. 宿泊のご案内

8 月末まで総会ホームページよりお申込みいただけます。

8. 会員懇親会

本総会では開催しません。

9. お問い合わせ先

第 36 回日本環境感染学会総会・学術集会 事務局

〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又 1-1
愛知医科大学大学院医学研究科 臨床感染症学
TEL : 0561-62-3311 (内線 22353) FAX : 0561-61-1842
E-mail : jsipc36@aichi-med-u.ac.jp

第 36 回日本環境感染学会総会・学術集会 運営事務局
株式会社メッド
〒451-6040 愛知県名古屋市西区牛島町 6-1 名古屋ルーセントタワー 40 階
TEL : 052-569-4808 FAX : 052-569-4809
E-mail : jsipc36@med-gakkai.org